

埼玉電工組支部だより

埼玉県電気工事工業組合（沼尻芳治理事長）はこのほど、浦和支部（値賀信彦支部長）で「春の全国交通安全運動」の街頭広報キャンペーンを、越谷支部（村川周一支部長）で「春の交通事故防止運動」、およびJR武蔵野線 吉川駅北口（いちょう通り）と南口（けやき通り）の清掃活動を、草加支部（西藤新支部長）で清掃ボランティアにそれぞれ参加した。

交通安全運動出発式と街頭広報キャンペーンに参加



参加者全員記念写真

浦和支部

イベント広場において、警察署と蕨市交通安全対策協議会で実施される「春の全国交通安全運動」の街頭広報キャンペーンに参加した。



チラシ・啓発グッズを配る組合員

「春の全国交通安全運動」の出発式及び街頭広報キャンペーンに参加した。

今年度の春の全国交通安全運動は子どもと高齢者の交通事故防止、自転車の安全利用などを重点に行われた。出発式の冒頭、蕨警察署長が「蕨市交通安全を呼びかけた。

また、今回は武南高校チアリーディング部が出演し、華やかな演技で出発式を盛大に盛り上げた。出発式閉会后、参加者は、

内では、死亡交通事故ゼロが昨日まで660日続いているので今後も悲惨な事故をなくしていきたい」と参加者に訴えた。

埼玉電工組小川支部 蟹沢排水路除草剤散布活動に参加



参加者集合写真



草刈り作業



除草剤散布作業

埼玉県電気工事工業組合小川支部（朝明支部）はこのほど、雨水が残る中、沼尻芳治理事長、朝支部長、山口副支部長をはじめ8人の組合員、従業員、組合員の家通し悪く危険であった草が生い茂っており、見加された方々、お疲れ様散した。

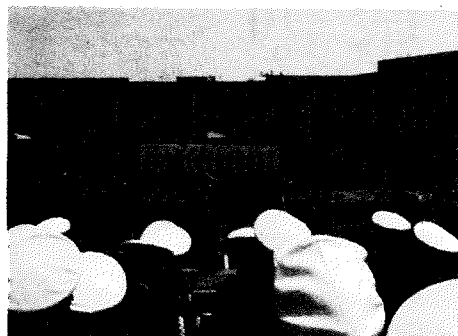
「みどりの月間」が、持参した草刈り機で除草し、その後除草剤を散布したため、見通しも良くなり、また、害虫駆除にもなった。

「今後の活動協力も、引き続きよろしくお願いたします」などと述べ、参加した人は、綺麗になった蟹沢排水路に、

春の交通事故防止運動



パンフレットなどを配り説明する組合員



春の交通安全運動出発式

越谷支部

越谷地区の組合員は、このほど、「春の交通事故防止運動」の出発式に参加した。

出発式では、中村茂越谷交通安全協会会長が、「明日から交通安全運動が始まる。交通事故は、皆さんの意識した行動で必ず防ぐ事ができる。取り組みの輪を広げて交通事故を一件でも減少できるように、実りある運動にしよう」とあいさつ。

その後、高橋努越谷市長が、「埼玉県の交通事故は、前年同期より大幅に増加し、全国ワースト1、日頃の交通安全運動活動の努力の甲斐もなく残念な結果となっている。この出発式を機に、益々の連携を図り、交通事故の撲滅を図りたいと思ふ」と力強く決意を示した。

式典後は、警察の音楽隊による演奏、カラーガード隊、白バイ隊のドリル走行などが披露された。その後、参加した組合員は、買物客らにパンフレット、ポケットティッシュ、反射マグネットクリップ、反射キーホルダーなどを配り、啓発活動を実施した。

越谷市ではスローガン「人も車も自転車も安心・安全 埼玉県」と運動の重点を「自転車利用者へのマナー向上」にして取り組んでいる。

吉川駅前通りの清掃活動



村川支部長（後列右から4人目）と参加組合員

越谷支部

同支部の組合員は、ポリアンティア活動の一環として、JR武蔵野線吉川駅前（いちちょう通り）と南口（けやき通り）の清掃活動を実施した。

川駅北口（いちちょう通り）と南口（けやき通り）の清掃活動を実施した。当日は村川支部長、支部員ら22人がJR武蔵野線吉川駅に集合。開始にあたり村川支部長から、「平成29年度のポリアンティア活動がスタートする。今年度も、公共性の高い駅前の道路から、少しずつきれいにしていこう」とあいさつがあり、その後、北口いちちょう通りと南口けやき通りの2班に分かれ道路清掃を行った。集められたごみは、たばこの吸い殻・燃えるごみ・燃えないごみ・瓶・缶・ペットボトル等に分別し、役員が持ち帰った。



熱心に清掃中

清掃ボランティアを実施



清掃ボランティア参加者

草加支部

同支部の組合員はこの

バコノ吸殻等を、住民とのふれあいをしつつ収集

した。活動後、西藤支部長から、「今年も引き続き草加支部として清掃ボランティアを続けていきたいと考えている。早朝の活動は気持ちも体も爽快な気分になるように感じる。

東京電力パワーグリッド(株)川口支社草加事務所前に集合した組合員は、埼玉電力の揃いのベストを着用し、同事務所前の松原文化会館前通りの延長約1000メートルを対象に、付近の歩道の空き缶、ペットボトル、タバコ